

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成18年11月9日(2006.11.9)

【公表番号】特表2006-503315(P2006-503315A)

【公表日】平成18年1月26日(2006.1.26)

【年通号数】公開・登録公報2006-004

【出願番号】特願2004-544043(P2004-544043)

【国際特許分類】

G 0 2 F 1/13363 (2006.01)

G 0 2 B 5/30 (2006.01)

【F I】

G 0 2 F 1/13363

G 0 2 B 5/30

【手続補正書】

【提出日】平成18年9月22日(2006.9.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0031】

図1は、切替可能なLCセル(9)の両側に4つの個々の補償フィルム、好ましくは、二つの平面Aプレート(1、8)および(4、5)、好ましくはスプレイOプレートである一つのOプレート(3、6)および一つの負のCプレート(2、7)を含むカラミティックLCフィルムを有する本発明の好ましい態様の補償板を含むOCBディスプレイを例示的に表したものである。LCセルおよび補償板は二つの直線偏光子(10、11)によって挟まれている。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0033

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0033】

負のCプレート(2、7)および外側平面Aプレート(1、8)は類似の光学性能を有する単一の2軸フィルムへと一体化することができる。しかしながら、他のフィルムおよび／またはLCセルで類似の散乱を有するカラミティックLC材料の使用を可能とするためには、これらのフィルムは、好ましくは別々の1軸のリターダーとして維持される。

本発明の可能であって好ましい補償板のすべての構造では、外側平面Aプレート(1、8)は、好ましくは偏光子透過方向に沿って光軸を有する偏光子(10、11)に隣接する。

スプレイOプレート(3、6)は、図1に示すように好ましくはLCセルの隣接する表面でLC分子の配向に逆平行に配向する。内側平面Aプレート(4、5)は、図1に示すように好ましくはLCセルの隣接する表面でLC分子およびスプレイフィルムに垂直に配向する。